

時間学への招待

時間学研究所は「時間」をキーワードに様々な分野で研究を行っており、その研究成果を一般向けに定期的に発信しています。今年度は「哲学」「時間生物学」「宇宙物理学」の若手研究者が講座を行います。



2021.1/8 (金)



元木業人 講師

大学院創成科学研究科

▶星周円盤500年

赤ちゃん星はガスの渦の中で長い時をかけて大人になります。渦の回転は1周500年、人の営みを幾世も見送るその成長過程を天文学者はなぜ/どのように追いかけるのか?ご紹介いたします。

2021.1/15 (金)



松村律子 助教(特命)

時間学研究所

▶分子レベルで見る体内時計

いつも同じくらいの時間に眠たくなるのはなぜでしょう。それは、概日時計と呼ばれる、1日周期のリズムを生み出す仕組みが、私たちの体に備わっているからです。遺伝子レベルで成り立っているその巧妙な仕組みとは。

2021.1/22 (金)



小山 虎 講師

時間学研究所

▶「今」という時間

時間は古くからの哲学の研究テーマですが、「分析哲学」と呼ばれている分野で近年大きく注目を集めている問題のひとつが、「今」が今だとどうしてわかるのか。「今だ」と思った時のその「今」が、過去から未来へと流れる「今」と必ず一致するのはどうしてか?という問題です。「今」という何気ない言葉の中に潜んでいる時間の不思議さを紹介します。

2021.1/8 (金) 15 (金) 22 (金)

18:00—19:30 (開場17:30)

アクロス福岡円形ホール (福岡市中央区天神1-1-1)

【主催】山口大学時間学研究所

【共催】日本時間学会

【対象】市民一般 (申込必要・定員50名)

【申込方法】メールもしくはFAXでお申し込みください。先着順で定員に達した時点で申し込みを締め切ります。

▶Mail jikann@yamaguchi-u.ac.jp ▶FAX 083-933-5848

【お問合せ】山口大学時間学研究所 tel 083-933-5848

E-mail jikann@yamaguchi-u.ac.jp HP <http://www.rits.yamaguchi-u.ac.jp>

参加無料

要事前申込



新型コロナウイルス感染症対策のため、マスクの着用をお願いします。また、ご入場時に体温測定を行い発熱や体調不良のある方のご参加はご遠慮いただくこととなりますのでご了承ください。